

## ISO規格発行の概要

### ISO 3290-1:2014, Rolling bearings – Balls – Part 1:Steel balls

(転がり軸受 – 玉 – 第1部 : 鋼球)

### ISO 3290-2:2014, Rolling bearings – Balls – Part 2: Ceramic balls

(転がり軸受 – 玉 – 第2部 : セラミック球)

2014年9月1日付にて、ISO 3290-1:2014 (Rolling bearings – Balls – Part 1:Steel balls)及びISO 3290-2:2014 (Rolling bearings – Balls – Part 2: Ceramic balls)が発行されましたので、その概要を紹介いたします。

## 1. 経緯

転がり軸受用鋼球に関するISO規格は1975年に初版ISO 3290が発行され、1998年及び2001年に改正されました。その後、セラミック球のISO規格が制定された2008年12月にISO 3290-1が第1部：鋼球、ISO 3290-2が第2部：セラミック球として2部構成として発行されました。今回は2部構成となってから初めての改正となりました。

## 2. 主な改正内容

ISO 3290-1及びISO 3290-2に共通した改正内容を以下に示します。

- ① 全体を最新の様式に従い変更しました。
- ② 箇条3 (Terms and definitions) に ball gauge interval 及び ball subgauge interval を追加しました。
- ③  $R_a$ はパラメータですが、箇条4 (Symbols) に追加しました。
- ④ Table 1 の Nominal ball diameter の寸法表記について小数点以下3桁及び5桁で丸めるか意見が分かれたため、ISO 3290-1 の箇条6 及び ISO 3290-2 の箇条7 (Dimensions and tolerances) に小数点以下の取り扱いについて追加しました。

ISO 3290-1 だけの改正内容を以下に示します。

- ① ISO 683-17 に記載されている鋼種名以外の鋼種が適用外になってしまうため、“グローバルな適用性にすべき” という意見があり、引用規格 (Normative references) の ISO 683-17 及び材料 (Material) の箇条を削除しました。

以上